

# 令和3年度 環境で地方を元気にする 地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業 キックオフミーティング 発表資料

## 活動団体の本事業への関わり

今年度より“環境整備“に取り組む	✓
昨年度から引き続き“環境整備“に取り組む	
昨年度までの“環境整備“を経て、今年度より事業化に取り組む	
昨年度までの“環境整備“と“支援チーム派遣(事業化支援)”を受けて引き続き事業化に取り組む	

活動団体名：多賀町

活動地域：多賀町大滝地域

# 活動団体紹介

【多賀町の人口・地勢】（令和3年3月末）

人口 7,540人 世帯数 2,899世帯

面積 135.93km<sup>2</sup>

●滋賀県湖東地域に所在し、町面積の大部分を占める広大な山林では、杉、檜、松などが美林を形成し、その良質材をはじめ、その他の各種林産物が搬出されている。また、各河川の流域に発達した耕地は、米、麦、そばなど穀類の生産のほか、根菜類の栽培に適している。

● 町ホームページ

<https://www/town.taga.lg.jp>



多賀大社



# ありたい地域の未来を実現するために何をするか

## ありたい地域の未来

中山間地域での移住・定住人口が増加し、にぎわい、住民同士の支え合いが促進される

**課題**（地域の課題、ありたい未来を達成するための障害など）

少子高齢化や人口減少が進む中山間地において、地域活動の担い手不足が生じている。

**資源**（活用できる地域資源、必要な資源、地域外の資源など）

- ・豊かな自然環境
- ・歴史・自然観光資源
- ・良食味の米

**取組**（ありたい未来達成に必要な取組、現在想定している事業のタネ）

- ・滋賀県立大学と連携した地域おこし協力隊の受入体制の整備。
- ・地域の農林産物を活用したメニューの開発、提供。
- ・空き家を活用した地域住民の拠点づくり

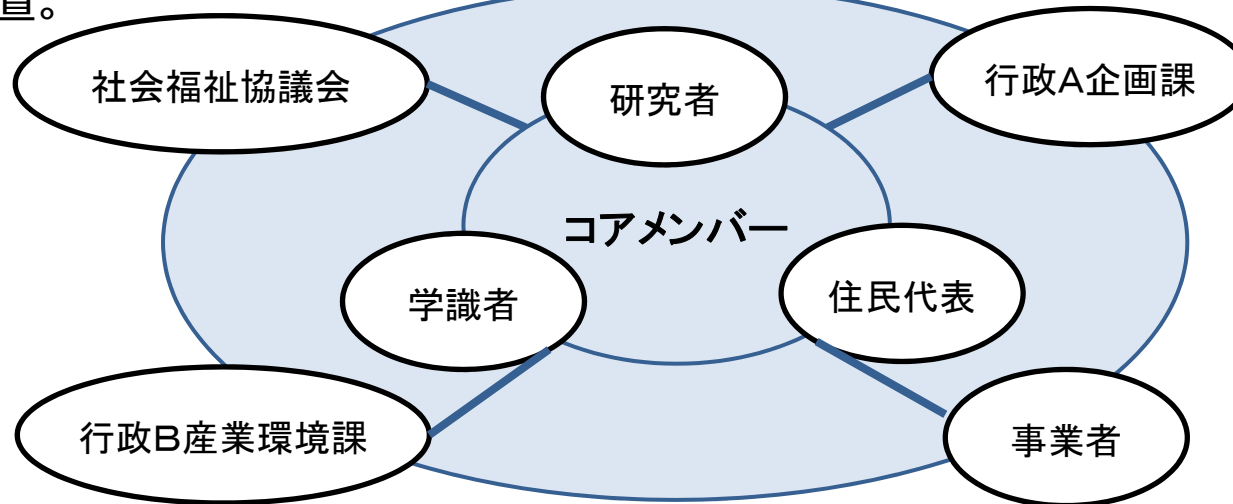
**成果**（取組によって出したい成果）

- ・地域おこし協力隊の受入
- ・集落の枠を超えた横断的な地域住民活動数

# 目指す“地域プラットフォーム”のイメージ

## 現時点での体制

研究者（地域活性化、まちづくり）、中山間地域14集落の住民代表、学識者（教育・メディア）の19人からなる多賀町里づくり魅力化プロジェクトを令和2年度に設置。



## 環境整備を通して構築する“地域プラットフォーム”のイメージ

- ・ 企業、金融機関、商工会、社会福祉協議会、NPO法人、観光協会、地域外の協力者、メディアとの連携推進
- ・ 地域おこし協力隊との連携

# 年間スケジュール（参考資料）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業全体の予定			◆キックオフミーティング ↔協定締結（活動予算執行開始）				現地意見交換会		◆中間報告会 ◆中間報告書提出期限		◆活動団体成果報告書提出	◆成果報告会
会議	第1回 全体会議 （情報共有）		第2回 全体会議 （情報共有）			第3回 全体会議 （情報共有）			第4回 全体会議 （情報共有）			第5回 全体会議 （まとめ）
農林産物と食	拠点検討	拠点整備 計画作成	拠点整備 計画作成	計画作成 先進地視察	準備			試行	改善			
交流・拠点づくり	拠点検討		拠点整備 計画作成			計画作成		交流イベント		次年度計画 作成		
地域おこし協力隊 の受入						募集要項 作成		予算計上		募集、内定	実地研修	実地研修